

未来ある子どもたちの教育に貢献
 ～平成 22 年度荒尾市三光育英会奨学金交付式～

4月2日（金）、市長公室で荒尾市三光育英会奨学金交付式が行われました。この奨学金は、昭和34年に当時の三光化学株式会社社長の故安田理雄氏から、奨学資金寄付の申し出を受けて同年4月に発足しました。

同育英会奨学生は、本市在住で高校・高専への進学を希望する各中学校長の推薦生徒の中から選考され、毎年度4人が認定されています。

これまでに同社の「厚意により、240人の奨学生が進学することができました。

▶ 奨学生12人を代表し、お礼の言葉を述べた國武大和さん（有明高等専1年）。希望と決意に満ちた真摯な表情



梨と桜の花を愛でながらウォキング！
 ～第8回あらお梨の花元気ウォーク～

4月3日（土）、あらお梨の花元気ウォークが開催され、およそ600人が参加しました。

当日は晴天に恵まれ、コース沿いには、梨の花とともに桜や菜の花も楽しむことができました。参加者はおよそ10キロのコースを元気に歩き、季節を満喫していました。中継地のふるさと自然公園では、だご汁の配布が行われ、参加者は手作りのだご汁を食べて休憩を取りました。ウォーキング終了後は、アトラクションや抽選会も行われました。

▶ 1 歩く前に準備運動。念入りに！ 2 右手に梨の花が満開。笑顔も満開で歩く。3 桜咲くふもと自然公園。薄紅の花の下で、だご汁と景色を楽しむ



花々をめでながら優雅な茶席
 ～牡丹茶会～

4月11日（日）、宮崎兄弟生家施設で牡丹茶会が行われ、約160人が参加しました。当日は牡丹とともに桜もまだ見ごろでした。

訪れた人は、茶席では和やかに心づくしのおもてなしを楽しみ、庭では色とりどりの大輪の牡丹と、桜のある風景を楽しみました。

宮崎兄弟の生家の庭にはおよそ50本の牡丹が植えられていて、大輪の花を咲かせます。毎年、4月いっぱい楽しむことができます。

▶ 1 肩のこらない茶会は多くの人でにぎわった。2 当日は多くの牡丹が咲いていた。花の色と大きさに感嘆の声。3 お菓子のあとのお茶は、ちよと（？）にがい！



新しい季節、いよいよスタート!

～荒尾海陽中学校 開校式と市内小・中学校で入学式～



▲校旗授与の様子。高く掲げられた真新しい校旗は紫紺

▼海陽中学校開校式の様子。校歌斉唱も高らかに



4月8日(木)、市内各小・中学校では始業式が行われましたが、本年度開校した荒尾海陽中学校では、始業式の前に関校式が行われました。

開式後の校旗授与では、前畑市長から馬場陽一校長に、重厚な刺繍を施した新しい校旗が手渡されました。式の最後は海陽中学校の校歌が、初めて公で斉唱されました。

荒尾・玉名地域で目標とされる学校を目指し「希望と創造」を本年度のスローガンに掲げて、海陽中学校の歴史が幕を開けました。

4月9日(金)には、午前中に小学校で、午後中学校でそれぞれ入学式が行われました。

桜山小学校では、名前を呼ばれた新一年生が手を挙げて元気よく返事をし、在校生や先生たちの歓迎を受けました。

前日に開校式を終えた海陽中学校では、旧一中・旧二中の制服姿の在校生と、真新しい海陽中学校の制服を身に着けた新入生が一堂に会し、ともに新しい門出を祝いました。

●本年度の入学者数

小学校 487人
中学校 460人

▼海陽中学校の入学式の様子。新しい制服で、晴れやかな表情



▲桜山小学校の入学式の様子。すこし緊張した表情の新一年生

雨の中でもたのしく安全に初登校 ～春の交通安全週間 新入学生タッチ運動～

4月12日(月)、新入生の初登校にあわせ、警察署などの関係機関団体による保護誘導が行われました。緑ヶ丘小学校近くの交差点では、保護者や地域の人とともに、市長と警察署長が初登校を見守りました。雨が降るなかでの初登校に、一年生は少し緊張の面持ちでしたが、登校を見守る大人のあいさつに元気に応じながら、上級生といっしょに登校しました。

▶傘をさしながらの初登校を安全にサポート。歩行者も運転者も、常に交通安全を心掛けたいもの



福島スエコさん
(中央北区)



瀬崎ミドリさん
(井川口区)

100歳
おめでとう
ございます

4月に100歳のお誕生日を迎えられた、瀬崎ミドリさんと福島スエコさん。

3月30日(火)、前畑荒尾市長から記念品が贈呈されました。

お二人はご家族の皆さんに囲まれ、にこやかな笑顔で訪問のひと時を過ごされました。